



平成 27 年 5 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 レオパレス 21
代表者名 代表取締役社長 深山 英 世
(コード番号 8848 東証第一部)
問合せ先 執行役員経営企画部広報・IRグループ部長
宮尾 文 也
(TEL 03-5350-0216)

資本準備金の額の減少および剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 11 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 27 年 6 月 26 日に開催を予定している第 42 期定時株主総会に、「資本準備金の額の減少および剰余金の処分の件」を付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本準備金の額の減少および剰余金の処分の目的

繰越利益剰余金の欠損を補填するとともに、今後の柔軟かつ機動的な資本政策や早期に復配できる体制を確保することを目的としております。

2. 資本準備金の額の減少の要領

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金 50,306,602,703 円から 5,071,334,538 円を減少させ、その他資本剰余金に振り替え、減少後の資本準備金の額を 45,235,268,165 円といたします。

3. 剰余金の処分の要領

会社法第 452 条の規定に基づき、上記 2 による振替え後のその他資本剰余金の全額を処分して、繰越利益剰余金に振り替えることにより欠損補填を行うものであります。

(1) 減少する剰余金の項目およびその額

その他資本剰余金 6,266,172,256 円

(2) 増加する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 6,266,172,256 円

4. 資本準備金の額の減少および剰余金の処分の日程

(1) 取締役会決議日 平成 27 年 5 月 11 日

(2) 株主総会決議日 平成 27 年 6 月 26 日 (予定)

(3) 効力発生日 平成 27 年 6 月 26 日 (予定)

本件は会社法第 449 条第 1 項ただし書の要件に該当するため、債権者異議申述の手続きはありません。

5. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における勘定振替であり、当社の純資産額の変動はなく、業績に与える影響はありません。

また、上記の内容につきましては、平成 27 年 6 月 26 日開催予定の第 42 期定時株主総会において承認可決されることを条件としております。

以 上